令和6年度 那覇市立那覇小学校



学校だより

## 未来に伸びゆく那覇っ子

第 3 号 ともに歩こう

令和6年 6月 12日発行

校長 新川 美紀

## 《5月の臨時お話朝会》 「一秒の言葉」

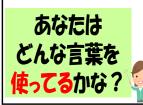
Ⅰ学期が始まって2か月が過ぎ、天気がくずれがちな「梅雨(つゆ)」の季節 に入りました。各学年で新しい担任やクラスメイトに慣れ、様々な活動が活発に なっています。

そんな中、5月の半ば過ぎ頃から、<u>子供たちの「気になる言葉」</u>が目立つよう になりました。さらにその言葉が、けんかやトラブルの原因になることが増えてきました。各家庭ではいかがでしょ うか?けんかやトラブルの原因や状況を聞くと、この「気になる言葉」を学校だけで使っているとは思えません。

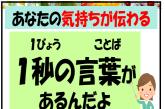
昨年度から何度も「気になる言葉」について朝会等で話をしてきました。各担任も常に話をしています。でも・ 日常的に気にせずに使っている子、けんかやトラブルになって、とっさに口から出てしまった子、我慢していたけど 耐えられず言ってしまった子…様々に理由はありましたが、これではいけないと5/22に臨時朝会をしました。

あなたが、今 話している言葉は みんなを幸せに していますか?

「ことだま」って



1びょう ことば 1秒の言葉が



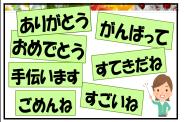


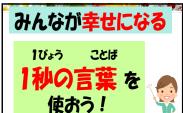
知ってる?

言葉には、 目に見えない

力 」がある





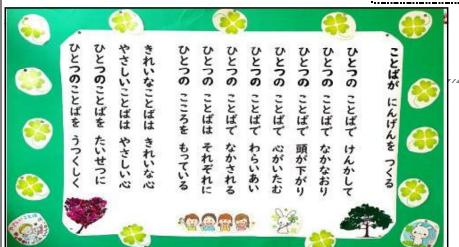


左のようなスライドも使いながらお話しました。

- ○1秒の短い言葉でも、言葉には見えない力か あって、もらってうれしい「花束のような言葉」 や心を傷つける「ナイフのような言葉」になる。
- ②心が痛くなるような言葉の傷は見えないので、 なかなか治りにくい。
- ③聞こえないと思って、その人がいない所や 見えない所で言っても、悪口は伝わる。
- ④那覇小で聞こえる言葉が「みんなが幸せに なる言葉」になってほしい。

4年生が「ふりかえり」を見せてくれました。その ·部を紹介します。真剣に考えてくれてありがとう。

- ★同じ一秒の言葉でも気持ちはぜんぜんちがう ことがわかりました。
- ★前の学校で「ことだま」があるから前向きな 言葉を言ってね」と言われましたが、まさに これだと思いました。
- ★言葉は人をうれしくして、場合によっては人を 傷つける、そう伝えたいんだとわかりました。
- ★話でよくわかったことは「言葉はときどき武器 になる」ことです。言葉は人を幸せにすること もできるけど、言葉は人を傷つけることだって できるということがよくわかりました。
- ★悪い言葉や人がいやになる言葉に気をつけて 友達と話したいと思いました。場に応じた言葉 をつかい、相手を幸せに出来る言葉をこれか ら考えていきたいです。



あれから3週間が経ちました。 まだ「気になる言葉」が聞こえます。 みんなが幸せになる言葉を使って いきましょう。

左の詩はお話朝会前に中央階段 の3年掲示板に貼られました。

きっと先生方も気になっていたの だと思います。

お話朝会をした日にも、この詩を 取り上げて読みました。

## 「言葉が人間をつくる」

子供の周りにいる大人も素敵な 言葉を使ってお手本を見せながら 子供の成長を一緒に支えましょう。